（一）　昭和32年7月10日（毎月10日）発行　伊万里市広報　（昭和29年8月19日第三種郵便物認可）　第39号

ひいまり

一部五円

発行所
伊万里市役所
編集兼発行人
山口正次
伊万里市大坪町甲269
電話710番

印刷所
松浦印刷　電522番

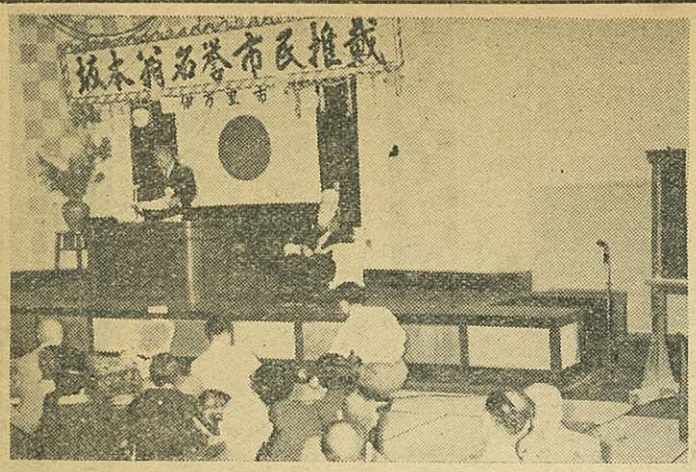
財政再建計画に曙光

三十一年度は黒字三千八百万円

合併新市最大の任務であり又市政運営の拠点が、八千五百万円に上る赤字解消にあつたことは、既に皆様御承知の通りであります。併しその後、予算の編成並にこれが執行に際し、慎重な審議と細心の注意を払い、とりわけ消費的経費の支出については極度に引締め、赤字解消に専念した結果、三十年度末には赤字額も六千万円に減少致した次第であります。

一方又かゝる地方自治財政の窮乏は全国的なものであり、政府に於ても地方自治振興のため根本的改革を企図し、これが応急施策として昭和三十年十二月「地方財政再建促進特別措置法」を制定実施せられたのでありますが、当市に於ては飽くまで自主再建により財政の基礎を築くべく、昭和三十一年度より向う三カ年解消による財政再建計画を樹立したのであります。（昭和三十一年六月二十二日発行本紙号外参照）

然るに幸にして消費的経費の節減と共に、炭界の好転等に影響せられ市税徴収の延びと一面地方交付税の増加等により、二千万円の頭書解消計画は三千八百万円の解消見込みとなり、従つて順調な現状を以てすれば、余す二カ年の年次計画も当然変更となり、出来得れば本年度中に完全解消の曙光も予測せられる段階に到達し得たわけであります。これ偏へに市民各位の御理解ある御協力の賜物であり、御同慶に存ずると共に、尚今後市政運営に当つては、より一層の御協力、御支援を切にお願い申し上げる次第であります



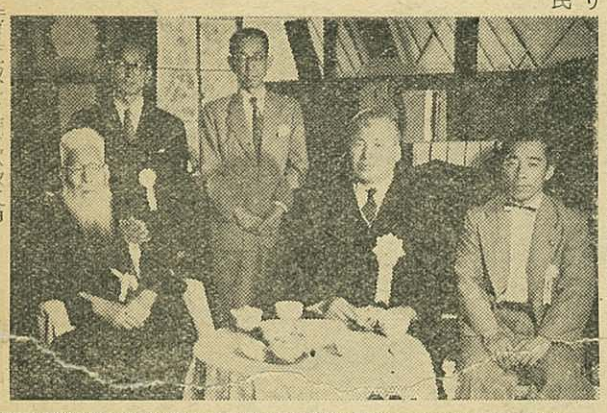


写真　坂本滿次郎翁名誉市民推戴式
（上）橋口市長の式辞にきゝいる坂本翁
（右）式場応接室にて
（下）会場を埋めた参会者

お知らせ

一金拾万円也

東山代町長浜、医師内山守人氏は亡父元市教育委員内山竹四氏の遺志により、社会教育振興のため金拾万円也を市教育委員会に寄贈されました。

市教育委員会では御遺志に沿い最も意義あらしめるべく、目下これが使途につき研究中であります。

茲に謹しんで披露をかね御厚礼申し上げます。

伊万里市教育委員会

決め手は鉱業法の改正？

鉱害対策に善処

歳界の好転につれ、各鉱業所並に洗炭事業場より放出される沈澱物は河川に堆積し、又洗炭による汚水は灌漑用水は勿論、一般用水にも想像以上の被害を与えている。このため市では早速諮問機関として、鉱業対策委員会を設け、これに対処したが、事の重大性に鑑み五月末、市議会内に鉱害対策特別委員会を設置し、数次に亘り現地調査並に委員会を開き、各関係当局に対し取締の強化方を要望すると共に、各業者に対しては施設の補強改善方を勧告し、逐次善処されている。

尚、六月五日伊万里市に於て、佐賀県鉱業市町村協議会総会、同十五日嬉野町に於て、九州山口地区連合鉱業市町村協議会を開催し、

一、鉱業法の早急改正
二、臨時石炭鉱業復旧法の改正

に関し討議採決し、全鉱連協議会を通じ、政府、国会及び関係当局に対し、これが早期実現方を要望した。

楠久海水浴場再開さる

折角海浴場を持たぬのは残念だとこれが早急対策を具申した楠久海水浴場を再開する事になり、来る十四日午前九時より伊万里市と地元楠久の共催で、楠久海水浴場開きを挙行、水泳の型の公開や詩吟その他の余興を繰り出し大々的に行う事になつた、尚来年度からは施設の完備と徹底的宣伝を行うことも計画されている。

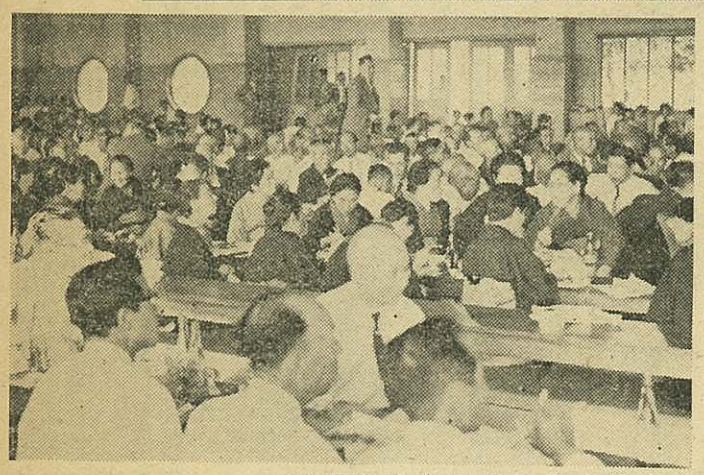
自川ダム建設期成会誕生

工場誘致に一歩前進

伊万里・有田・西有田・三地区がメンバー

工業用水不足のため協和醗酵誘致を阻まれた市では、県当局とタイアップしてダム建設を企図中のところ、今回有田町、西有田村と三者一体となり、これが促進を図るため「自川ダム建設促進期成会」を結成発足することになつた。即ち六月十三日午後一時、有田町役場に県側をはじめ各関係者が集まり、会則を審議決定、事務所を有田町役場内に置くことゝし、尚、会長に松本有田町長、副会長に橋口伊万里市長、松尾西有田村長の両名を選任した。

毎年一回は総会を開催、尚必要の場合は幹事会が開催され、又顧問として知事、本県出身国会議員又は学識経験者の中から委嘱されることになつている。因みに会則第二条によれば、本会の目的は「西九州綜合開発の見地から、有田川水域市町村の産業の発展、民生の安定を図るため多目的ダムの建設を促進し、以てかんがい用水、工業用水並びに上水道用水を確保すると共に、関係住民の累年受ける洪水による被害を一掃せんとするものである」となつている。



白川貯水池計画概要

一、位置
西松浦郡有田町役場北方七〇〇メートル（有田川支流白川）
二、エン堤
長さ　一三六メートル
高さ　四一メートル
堤体積　四六、〇〇〇3m
三、貯水池
満水面積　〇、二八2km
満水延長　一、一四km
四、貯水池築造費概算
総貯水量三六、〇〇〇3m
四億二千万円

伝染病撲滅

お互いの注意と早期手当が何より大切

昨年度は山代町に発生した九一六名の赤痢患者をはじめ、腸チブス一名、日本脳炎四名、ヂフテリア二九名、計九五〇名という夥しい患者発生の苦い体験に鑑み、市では再び前年度の轍をふまぬよう、種々これが対策を攻究、強力に推進することになつた。

即ち四月から九月にかけ、左記事項を実施し、予防対策の万全を期することになつている。

①前年度発生地区及び各炭坑住民の無料検便
②同地区の家屋、便所の消毒
③蚊と蝿の駆除の徹底
④衛生講話会の開催
⑤プリント配布
⑥放送周知
⑦飲料水施設の改善
⑧糞便の衛生的処理

伝染病の媒介者 ハエを撲滅しよう

ハエは一回に一〇〇から一五〇位の卵を産み、然も十日位で成長し更に産卵する。

一回に雌一〇〇匹産むとして二十日には二十五万、三十日では一、二五〇万となる。

新設 課―政財

市役所機構の一部改正

六月十二日招集された臨時市議会に於て、これまで総務課財政係で処理していた財政事務と市有財産管理に関する事務を併せ、財政課を新設することになりました。尚、課長には総務課長補佐兼財政係長の松永吉市氏が任命されました。

新市町村建設の促進化に伴い、財政事務の重要性からかねて考究中であつたものであります。

農業委員会一本化成る

選挙による委員は三十九名

これまで東部、中部、北部及び西部の四地区に区分設置されていた農業委員会が、六月の臨時市議会で一本化され、七月一日から伊万里市農業委員会として発足することになりました。

委員の定数は五十七名で、次の各号の委員より構成されます。

㈠選挙による委員　卅九名
㈡農業協同組合、農業共済組合が組合毎に推せんした理事の中から、市長が選任した委員　十三名
㈢市議会の推せんによる学識経験者の中から市長が選任した委員　五名

尚、選挙による委員の選挙区の設置及び各選挙区に於て選挙すべき委員の定数は次の通りとなつています。

○東部選挙区（南波多町、大川町、松浦町）十二名
○中部選挙区（伊万里町、松島町、脇田町、木須町、瀬戸町、大坪町、立花町、新天町、蓮池町、大川内町、二里町）十二名
○北部選挙区（黒川町、波多津町）八名
○西部選挙区（東山代町、山代町）七名

新生活運動

一、公衆の場をきれいに致しましよう
一、食生活を工夫して、体を丈夫に致しましよう
一、ハエと力を退治しましよう
一、ムダをやめて、貯金を致しましよう
一、集会の時間は必ず守りましよう

〝捨てられる50万円〟

東京都で一日にでるゴミの量は八十五万貫、そのうち再生品として役立つものが十二万貫ある。即ち皮くずや金物、ぼろ、ガラスびん、ゴムくず、紙くずなどで、これをくず屋さんに売るとザツと五十万円になるという。一日で五十万円、一年では一億八千万円、全国では大した金高になる。

一寸した心掛け……それが国を富ましお互いの生活を豊かにする。

松浦町にも有線放送完成

「新しい村づくり」の一策として最近各地に電話或は有線放送施設が目覚しく普及され、市内に於てもさきに黒川、南波多両町に実施されたが、更に松浦町でも新農山漁村振興第二次計画として施工中のところ、愈々完成近く放送開始の運びとなつた。

農協本部屋上をはじめ町内七カ所に計十六個のスピーカーを取付け、農事指導をはじめ各種情報の周知徹底を期し、農業生産の高度化と文化の向上を図ることになつている。

東芝KK請負いで総工費は一〇〇万円。

七月は社会を明るくする運動

罪をにくみ、人をにくまず

われ等の同胞に愛の手をさしのべ、又われ等の郷土はわれ等の手で、犯罪のない明るい社会に育てよう。

「アジア善隣国民運動」黄色い羽根募金御礼と報告

さきに駐在員（区長）さんと又は婦人会の支部長さんを通じ、各御家庭にお願い申し上げました「黄色い羽根募金」は出費多端の折にも拘らず積極的御支援を賜わり、以て終了出来ましたことを衷心より厚く御礼申し上げます。

尚、各町毎の募金結果は左記の通りであります。

記

町名	割当バッジ数	割当黄羽数	募金額	募金手数料	差引収納額
山代	四〇〇個	六五本	二、二〇円	一、四二円	一〇、五八円
東山代	三六	四四	七、二〇〇	九三	六、八八
二里	二六五	三三	六、六二五	七四五	五、四四〇
松浦	一九三	二六	四、五二一	五四一	三、九七一
大川	二三四	三二	五、三二〇	六三九	四、六八一
南波多	一七〇	二五	四、二五〇	五三五	四、〇七〇
黒川	二五四	二〇五	三、八九八	四六七	三、四三一
波多津	一七〇	二三五	四、二六四	五七四	四、二一〇
伊万里	九七七	一、三四	三、〇二四	三、〇二四	三、一〇六
計	二、九九九	四、〇〇〇	六五、二二四	八、八八九	六五、二二四

◎今月の納税……固定資産税第二期分

三十億貯蓄の年

只今〝特別貯蓄運動〟展開中

近頃の新聞を見ると一ゆらぐ積極政策」、「赤信号の日本経済」或は「忍び足のデフレ」など、目ざわりの文字が目立ってきました。

輸出の好調と豊作続きで久し振りに活気を見せた神武景気（？）にも意外に早く赤信号がきたわけであります。つまり一昨三十年に一年かゝつてためた外貨を、今年に入り然も三カ月の短期間で使ってしまったとことになります。

原材料のほとんどというより主食まで輸入しなければならぬわが国にとつて、この情勢は看過できない重大事であります。

これは日本の経済が拡大した割に輸出が延びておらず、国内の消費だけが延びてしまったゝめであります。

このために日銀では公定歩合を引上げ、経済界に警鐘を打つたわけですが、何はさておき最後の然も最も強いツ、パリは国民の消費節約――貯蓄より他にありません。お互いの生活をスムースに、そしてよりよく向上させるために、凡ゆる収入を「一先ず貯蓄致しましょう」

昭和32年度貯蓄増加目標額	
全国	佐賀県
1兆4000億円	65億円

貯蓄ポスター作品募集

一、課題
勤労と貯蓄が明るいくらしの建設に、又日本経済の順調な繁栄にどうしても必要であることを現わしたもの。

一、作品の大きさは76糎×55糎

一、締切九月十五日

一、発表　十月十七日（貯蓄の日）

一、宛先及び詳細の問合せ先
最寄りの日本銀行支店事務所

一、賞金特選三万円一〇点
佳作五千円三〇点

夏休みの心得

楽しい夏休みが近まりました。喜びも又苦労も共になつかしい憶い出として、一生心の奥深く残るものは、この楽しい夏休みのことであります。やゝもすれば規則づくめの学校生活から解放された気楽さから、生活が不規則になり、勉強がおろそかになるばかりでなく遂には体をこわし又一歩あやまれば素行不良となり、一生を台なしにするおそれもあります。

本人は勿論、御父兄の方々も常によく注意し、行届いた監視の一面、暖い思いやりと愛情を以て、楽しい休みを有意義に過されるようお願い致します。

若し変つた徴候があれば、学校は勿論、警察、少年身上相談員に連絡して、早く大きくならないうちに悪の芽をつみとることが大切であります。

健康と規律正しい生活を

青少年不良化十二章

①態度や顔付が変になつてくる
②ウソが多い
③外出が多い
④家財金品が紛失する
⑤変な本を読む
⑥学校や勤め先を怠る
⑦言葉づかいが変る
⑧服装に変化が起る
⑨疑わしい持物を持つている
⑩小遣銭の使い方が荒くなる
⑪悪い友達の誘い出しが多い
⑫学校や勤め先は遅刻勝ちとなる。

（係記、これは名古屋市の某防犯協会で制定されたものである）

引揚者の方にお知らせ

市福祉事務所

さる五月十七日付を以て『引揚者給付金等支給法』が公布され、引揚者とその遺族に給付金が支給されることになつたことは、既に皆様には御承知のことゝ存じます。

そしてその申請手続についての事務は、市の福祉事務所が取扱うことになりましたが、厚生省よりの申請書用紙未着のため、その受付開始の時期も多少遅れ、七月中旬頃になる予定であります。

右お知らせ申し上げます。

教育委員会が移転しました

伊万里公民館裏で執務中の伊万里市教育委員会が、市役所構内正門横に木造二階建を新築、七月一日移転致しました。

打ちつゞけた五年間！

光武さん（大川内町）時の記念日に表彰さる

大川内町大川内山の光武業従業者に、時間の観念を植えつけ業界の発展に貢献し、かねて町民より感謝されていたが、六月十日の時の記念日に橋口市長より金一封を贈つて表彰された。

万次さんは、昭和二十七年二月この方五年間の永い間、就業、昼食、終業等一日四回に亘り鐘をうち、これ迄不規則がちな同町の窯

結核予防のABC

日本人の結核は戦後漸く減少してはおりますが、それでも日本全国にはまだ三十人に一人の割合で結核患者がいることになつています。

①年一回か二回の集団検診は必ず受けましょう
②若いツベルクリンが陽転したとき気をつけましょう
③陽転後一年間が発病するか、しないかの一番大切なときです
④自覚症状が出てきたときは長期療養の覚悟がいります
⑤毎日の生活を規制正しく
そして過労をさけること
⑥BCG接種は結核にうつるのを予防します
⑦再感染の可能性は全然ないとはいえません

〝いらっしゃいませ〟

七月十五日
大川内キャンプ村山開き

夏のオアシス、伊万里市のユートピア……恒例の大川内キャンプ村の山開きが、七月十五日から始まります。明日への更生に、一家の団欒に、お揃いでいらっしゃいませ

◇期間
七月十五日より九月十日迄

◇交通
伊万里駅にて下車、バスにて十五分

◇山小屋

伊万里発	大川内山発
/	7.20
8.40	9.10
11.00	11.30
12.30	13.00
16.00	16.30
18 00	/

キャンプ開設期間は尚増発の見込み

種類	収容人員	棟数	使用料
本部大	六〇名	一人	二〇円
中	三〇名	一〇	二〇円
小	一〇名	一棟一泊	三〇〇円
七名	五	〃	二五〇円
一〇	〃	〃	三五〇円

◇その他
①本部直営の売店をはじめ個人経営の鯉料理もあります
②浴場設備、貸毛布、ランプ、又食事、自炊用具貸与、炊出し等も行います

▲お問合せは市役所経済課（電話伊万里七一〇番）又は伊万里市大川内町大川内山電話伊万里七四七番に願います

七月十二日から夏季臨時大掃除実施

七月十二、十三日	施行区域	施行月日
全　十五、十六日	波多津町	新天町
全　十七、十八日	黒川町	脇田町
全　十九、二十日	南波多町	木須町
全　廿二、廿三日	大川町	松島町
全　廿四、廿五日	松浦町	瀬戸町
全　廿六日	二里町	山代町釘島
全　廿七日	伊万里町	大川内町
全　八月一日	立花町	大川内町
全　二日		大坪町
全　三日	大坪町	
全　五、六日	東山代町	
全　七日	山代町	
全　八、九、十日	山代町	

（写真は落成した小黒川公民館）

伊万里西瓜

生育は上々

生産額一〇〇万貫突破？

県内は勿論遠く北九州迄その声価を知られた市内の「伊万里西瓜」は、今年も天候に恵まれ、生育は至極く順調、着果もよく、この分でゆけば生産額一〇〇万貫を突破するものと予想されている。

出荷の最盛期は今月末から八月上旬で、伊万里西瓜出荷協議会ではさる五日協議会を開き、県内外の宣伝をはじめ、尚、左記の通り、市内商店街とタイアップ、大々的に西瓜祭を行うことに決定した。

七月二十五日 西瓜祭

①ミス西瓜選出
②西瓜早喰い競争
③西瓜即売会（大安売）
④西瓜試食会
⑤その他

（写真はスクスク育つ西瓜園とハリキル生産者達）

感想文一等入選作品

新有権者としての――選挙に対する自覚

新しく有権者となつて、うれしいというよりも、背徳政治家を締めだすぞというのが今の私の気持であるる。国民の代弁者である政治家が汚職、乱闘事件を起したり、政権のたらいまわしやみにくいイス争い、さては日本の国連加盟を口実に政治犯を特免するなど、国民の期待をふみにじるような勝手なふるまいに、私はやりどころのないフン懣と割り切れぬ気持を抱きつゞけてきた。

彼等を選んだのは一体誰だ国民自身ではないか、だからその責はどこまでも国民が負わねばならないといわれゝが私はかえす言葉がない、私は彼等を責める前にしようこりもなく彼等背徳議員を選挙した大人たちに抗議したい、一国の幸、不幸を左右する選挙に、情実にからまれたり、権力にとらわれてどうして正しい政治が望めるだろうか、俺一人ぐらい、私一人ぐらいという無責任な態度が即座に政治の上に現れるのである。或は又今度こそはよい国会が現れるだろうといつた淡い望みぐらいでは、いつまでたつてもよい政治、国民のための政治が実現しない事は自明である、真に国民が自分たちの幸福を希うならば、その意志を政治――その唯一の手段として選挙に投票すること――に反映しなければならない、この意味で「棄権」は与えられた権利の放棄であり民主政治の後退であるとと思う。

公明選挙を推進してから、不正行為が減るどころか、かえつてそれが目立つてきた。これは何を意味するか。或者はこれじやまつたく逆効果だとなげき、又或者は今さら公明選挙とはなんだと嘲うだろう、が国連が大国の暴挙にもめげず世界の平和と人類の福祉を念願してもくもくと地味な然し力強い歩みをつゞけているように、正しい選挙運動は一朝一夕に実現するものではない、公明選挙運動の主旨に徹して我々は正しい認識の上にたつて己に恥じない立派な政治家を選ばねばならない。私は選挙に際して次の点を考慮する、まず第一に政治にはモラルがなければならない、厳粛であるべきはずの政治が待合で行われたり、およそ節操を疑うような政治家の離合集散、税金のムダ使い等これらは民主国家にあるまじき事柄である、

第二に政党を除いて政治を考えることは出来ない。ようやく保守、革新の二大政党が結成されたことは、デモクラシーの先進国であるアメリカやイギリスを例にとつてみても、よろこばしいことだと思う。又多数決制の議会に於ては、個人というものは多くの場合無力に等しい、故に私は無所属候補よりも政党に所属している候補を中心に選ぶ、さて選挙となると、どの政党も盛り沢山な公約を国民にする。それらの公約だけを見聞していると、どの政党を選んでも国民は世界一幸福になれるような錯覚すら起すが、その公約が単なる口約に過ぎなかつたことを国民はいやというほど知らされてきた。

就中、保守、革新の如何を問わず、窮乏にあえぐ農民や中小企業家のわらをもつかむ心理を巧みに利用、或は個人の意向を無視した組織票により多数の議席をしめた政党が、業者（ないしは一部国民）の利益代表のような政治を行つてきたことは許せない。

この意味でも私は国民全体の幸福を考えてくれる党を選ぶ。

第三に個々の候補者については

①家庭を愛する人をえらぶ
政治は人を愛することでなければならない、自分の妻子を愛することが出来なくて、どうして国民を愛することが出来ようか。

②肩書に注意する
我々は、いかめしい肩書をみるとむやみに頭を下げがちである、又大物といわれる政治家はとりもなおさず子分の多い政治ボスに他ならぬ、このことも充分注意する。

③博学かつ実行力のある人をえらぶ
刻々とかわる世界情勢、複雑多岐を極める国の政治経済に対処していくためには博学であることは必須であり、尚、その上に実行力のある人でなければならない。只単に三バン（カバン、カンバン、ジバン）にもいわせて私慾を満たそうとする無能候補は断固排斥する。

以上いろいろと感想を記した、最後に私は明日の日本を背負つてたつ若者の一員として、与えられた選挙権が、我々の暮しを良くも悪くもする鍵であるということをよく自覚して、一票を正しく行使する覚悟である

（係記、本稿は京都市川崎征男氏の入選作である）

農業委員会委員選挙

投票日＝7月16日

0095